



ガナーメッセージ

国際ロータリー第2510地区

2022-2023年度ガバナー 石丸 修太郎
(札幌西RC)

2023年6月はガバナーとして最後の月です。でも6月の最初のイベントは自分が所属する札幌西RCの親睦イベントで、「とき鮭の会」でした。クラブのメンバーにとき鮭、トキシラズとも言いますが、を仕入れるルートをお持ちの方に頼んで、丸々とした1本を仕入れて頂き、ルイベ、塩焼き、鮭鍋、さけ稲荷などに料理をして仲間と堪能し綺麗に平らげました。



翌3日は、室蘭市で第9グループのIMでした。車で向かうと途中はずっと雨でしたが、白老を過ぎるあたりから天気が良くなり、室蘭は素敵な晴れという天気でIMの成功を予言しているようでした。若い世代に的をあたえた企画で、とても心温まるIMでした。



翌週の10日には学友総会と財団のグローバル奨学生の壮行会が開催されました。スポンサークラブの方々も参加され、和やかなムードの中、イタリアへ声楽で留学中の奨学生のお二人が素晴らしい歌声を披露され大変な好評を得ておりました。



翌11日の日曜日は、地区社会奉仕委員会の活動で浜厚真海浜公園にて海浜清掃に臨みました。僅か45分のごみ拾いでしたが、十分腰が痛くなりました。その後、町の公民会に移動して町長からご挨拶をいただき、胆振東部地震の後からこれまでのロータリーによる支援活動が披露されました。全国から寄せられたご浄財を地域の皆様のお役に立てるよう工夫されており、皆様の努力に感謝です。



その翌週は、札幌西RCの新旧クラブアッセンブリーがそれぞれ別の日に開催され参加し、16日の金曜日には札幌西RCと札幌モーニングRCとの合同懇親ゴルフ会が札幌南ゴルフクラブで開催されそれに参加し楽しい時間を過ごして来ました。



翌日17日は蘭越における尻別川クリーンアップ大作戦の開会式に臨み、町長さんにご挨拶した後、倶知安町に向かい第6グループのIMに参加しました。ゲスト・スピーカーにカーリングのロコ・ソラーレの代表を務める本橋麻里さんをお呼びして、「町づくり」に関するお話を伺いました。講演後、IMを失礼して、本橋さんを千歳空港まで送るという役を賜り、お陰で2時間のドライブがあっという間に過ぎました。



お二人のお子様を育てながらのチームの管理、選手の育成、スポンサー探し等々超多忙な本橋さんとの2時間はとても有意義なものでした。

本橋さんを空港に送り届けた後、千歳市内で開催される第7グループのIMに参加しました。ここでは、元陸上幕僚長の岩田さんの講演を聞く機会に恵まれ、日本を取り巻く国際的緊張の現状について知識を得ることが出来ました。これで地区内のIMが全て終了しました。



その翌日18日は地区のインターアクトの年次大会が行われている滝野青少年山の家に行き、若々しい高校生にご挨拶、そして活動の見学をしました。自主的に企画した活動は刺激的なものが多かったようで、充実した時間が持てたようです。



その翌週は23日に札幌モーニングRCの創立35周年祝賀会が開催され参加しました。一般的には35年という節目でのイベントはあまり大掛かりではないのですが、こちらでは30余名の会員で、参加者が140名という大きな祝賀会で、提唱している札幌龍谷学園高校のインターアクトクラブばかりではなく、ダンス部や吹奏楽部の皆さんの素晴らしいパフォーマンスを楽しませて頂きました。そして日本中のモーニング・クラブが全部姉妹クラブであるということで、全国からお集まりになられた方々との交流もとても楽しい思い出です。



翌日は、私の年度のガバナー補佐さん達と楽しいゴルフ会と懇親会でした。1年の苦勞に感謝を述べ、思い出話に花が咲いた楽しい時間でした。



25日は、地区の現新引継会ということで、午前中はガバナー補佐さん、午後は委員長さん達の引継会が行われました。日曜日にも拘らず、60名の方々が集まり、次年度の地区の活動が活性化するための有意義な時間であったと思います。最後は楽しい懇親会で締めとなりました。



年度の最後は、6月30日に東京で同期ガバナーによる同期会と、翌日7月1日のガバナー会への出席でした。松浦ガバナーの門出でしたが、エレクトの紹介もあり、出村知佳子GEも自己紹介されました。ということで私の1年が終わったという満足感に今は浸っています。



終わってしまうとあっという間の1年でした。このような私に温かくお付き合い頂き地区の皆様には心より感謝申し上げます。

また、地区の研修委員の皆様、パストガバナーの皆様、ガバナー補佐の皆様、地区委員会の各委員長及び委員の皆様、各クラブの会長・幹事の皆様 本当にお世話になりました。紙面を借りまして感謝を述べさせていただきます。